

Press Release(H28/ 7/ 1)

『 鳥害研究最前線～カラスとカワウ～ 』を開催します ～岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターシンポジウム～

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターシンポジウム『鳥害研究最前線～カラスとカワウ～』を、下記のとおり開催します。

本シンポジウムでは、先進的な鳥害研究、特にカラスとカワウに関する最新の研究状況と対策について紹介し、今後の鳥害対策について議論を深めます。

ついては、貴社の情報コーナー等への掲載と、当日の取材について、お取り計らいいただきますようよろしくお願いします。

『鳥害研究最前線～カラスとカワウ～』（岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターシンポジウム）

日 時：7月19日（火）13時30分～17時00分

場 所：岐阜大学 講堂（岐阜市柳戸1番1）

対 象：一般市民，行政職員，関係者等 （※事前申込みをお願いしています。）

参加費：無料

プログラム：

13:30 開会挨拶 【鈴木正嗣（岐阜大学 野生動物管理学研究センター／センター長）】

13:35 講演 ① カラスを知れば見える正しい対策

【塚原直樹（国立大学法人 総合研究大学院大学 学融合推進センター／助教）】

15:15 講演 ② 本気で取り組むカワウ管理

【須藤明子（株）イーグレット・オフィス／専務取締役】

16:15 話題提供 岐阜県のカワウ被害対策について

【後藤功一（岐阜県 農政部里川振興課水産振興室／技術課長補佐兼係長）】

16:25 パネルディスカッション

16:55 閉会挨拶 【亀山裕一（岐阜県 農政部農村振興課／課長）】

17:00 終了

申込み方法：

①氏名（ふりがな） ②住所 ③所属 ④連絡先 をご記入の上、メールまたはFAX にて下記へお申込みください。また、質問等がございましたらお書き添えください。すべてにお答えできるとは限りませんが、当日の参考にさせていただきます。

（当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前申込みをお願いいたします。）

主 催：岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター

共 催：岐阜大学応用生物科学部 岐阜県域農林業教育システム連携協力会議

後 援：東海農政局 中部地方環境事務所、岐阜県 一般社団法人岐阜県猟友会、
「野生生物と社会」学会 日本鳥学会 岐阜県漁業協同組合連合会

【開催趣旨】

岐阜県は多様な自然環境に恵まれ、果樹をはじめ多くの農産物を生産しています。また、清流の国でもあり、世界農業遺産に指定された「清流長良川の鮎」を代表とした内水面漁業も盛んです。それら農水産物はカラスやカワウといった鳥類によって被害を受けています。鳥類は、飛翔することからもその行動圏は立体的かつ広域であり、被害対策にはそれらの生態を熟知した上で広域的な連携と管理が必要となります。そこで本シンポジウムでは、先進的な鳥害研究、特にカラスとカワウに関する最新の研究状況と対策について紹介し、今後の鳥害対策について議論を深めます。

【問合せ・申込み先】

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター
鳥獣対策研究部門（担当：原口）
TEL / FAX : 058-293-3416
E-mail : rcwm@gifu-u.ac.jp
URL <http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/>